稲城野草散策の会

野草スケッチ　イチリンソウ（キンポウゲ科）

1996/04/04　　稲城市坂浜　　絵と文　Ｔａ

イチリンソウもニリンソウと同じく、春先の草原を飾る花だ。
といっても花期はやや遅く、４月中旬～末ころである。
稲城市へ越してきて数年経ち、くまなく、といってはオーバーだが歩いていない地区はないほどになった。
つまり、稲城市内はすべて私の観察フィールドになったと、内心自慢していた。
しかし、イチリンソウは稲城市内では見たことがなく、この辺には分布していな

会報第４０号　2008年4月１９日発行　発行責任者　尼子　房夫

いのではないかと考えていたようである。

当時、まだマイナーだったパソコン通信の存在を知り、業務上の必要もあって入会したのはその頃である。
パソコン通信の中で、鳥を中心にした自然観察フォーラムを見つけ、植物についての話題も徐々に増えていった。
やがてフォーラムの中に植物の会議室ができ、私が初代議長になるのだが、その話はおいておいて・・・

あるとき、フォーラムの仲間で横浜市緑区にある「寺家ふるさと村」へ観察に出かけた。
通信の世界でしか知らない相手と顔を合わせるわけで、お互いの特徴や、集合時の目印などを綿密に打ち合わせての観察会であった。
駅へ行ってみると、田園都市線青葉台駅にはそぐわない、リュックを担いだ人たちがたむろしていて、一目で仲間とわかった。
事前の詳しい打ち合わせなどは無くてもよかった・・・これは後の語り草。

初めて訪れた寺家ふるさと村の、奥にある谷戸でイチリンソウを見つけた。
稲城にはないものが横浜にある。ちょっとくやしいではないか・・・そんな思いが一瞬頭をかすめた。
だが待てよ、ここは横浜市とはいっても、稲城市から直線で数ｋｍしか離れていない、同じ多摩丘陵の続きといってよい場所だ。
稲城にも探せばきっとあるに違いない。
今年は予定があるので来年に期待しよう。

翌年、イチリンソウ探しが始まった。
場所は谷戸や田んぼの周辺、多少湿った、日当たりのよいところと見当をつけ、時期を見計らって行動開始！
京王相模原線若葉台を起点に、三沢川に沿った水田が狙い目だ。
なんと、歩き出して間もなく、イチリンソウがあっけなく見つかった。
今まで何を見ていたのだろう。
見たいと思って見なければ、目は節穴になってしまうものだと知った。

なおこの絵は、花が３輪あり、一種の奇形であることを承知で描いた。

＊　＊　＊　＊　＊

〔観察記録〕３月３０日　片倉城址公園

今朝起きたら雨でした。昨日でなくて良かった。昨日は夕方から雨と云う予報で、少し寒かったけれど、観察中は雨にはなりませんでした。時間的に少し早かったけれど、オプションなしで終了しました。

カタクリは咲き始めていましたが、天気が悪かったこともあってか、少し元気がないように見受けました。アズマイチゲやニリンソウ、ヤマブキソウの花が咲いていて、カイコバイモの花を見ることが出来ました。

住吉神社の境内で、氏子の方からのお茶の接待があり、ここで休憩。このあと１２時まで自由行動で観察することになりました。

昼食は桜の花が満開の広場で取り、午後は裏の雑木林の観察に向いましたが、お目当ての一つアマナは見られませんでした。以前あった仮設住宅は完全に撤去され、造成工事が進んでいるのにはびっくりしました。雑木林では、タマノカンアオイが沢山あって蕾をつけていました。

道がなくなっていて、止むを得ず松門寺に抜けて、再び城址公園に戻り、植えられたミズバショウ、（ヒメ？）リュウキンカなどを見て観察会を終了しました。次回は４月１９日三沢川下りです。またお会いしましょう。(FAM)

参加されたみなさま、お疲れ様でした。
天気予報では午後から雨、ということだったので参加者は少ないだろうと予測していたのですが、１００名も集まり、びっくりです。

公園内では植物名の札を貼ることは遠慮したため、後ろの方はわかりにくかったかもしれません。

自由時間内にもういちど一回りして、カイコバイモの写真を撮りましたので貼り付けます。

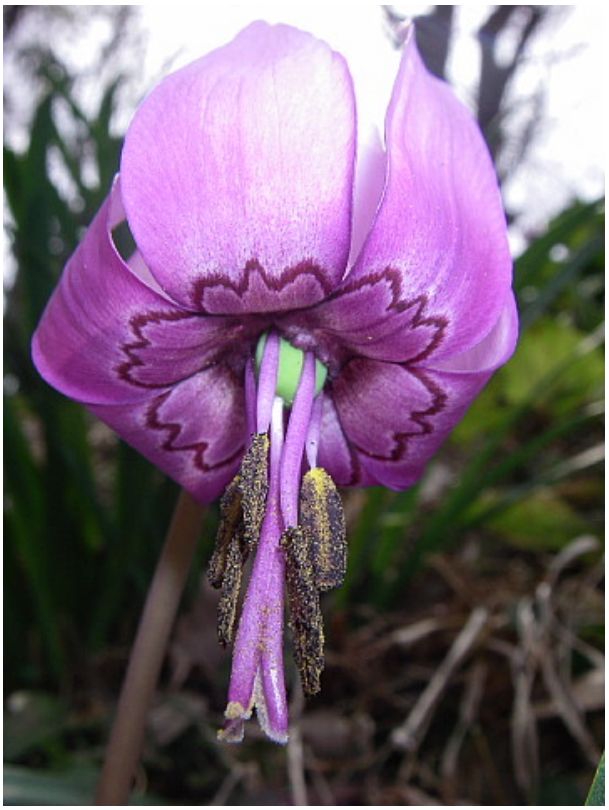
リュウキンカはヒメリュウキンカかなあと思っていますが、区別のポイントがわかっていないため、断定できませんでした。
m(_ ̋_;)m（Ｔａ）

皆さん、お疲れさまでした。

「イカル」と「シメ」の混群や「モズ」のつがいを、割と近い距離で見られたことも、収穫でした。

それにしても、どこに行っても、「ガビチョウ」が鳴いてますねぇ・・（＾＾；）

「ヒメリュウキンカ」だとすれば、日本のものではありませんね。いずれにしても、誰かが植えたものでしょう。（めりべ）



カタクリの花の中には「桜の花」があります。ただし、この桜は6弁です。（＾＾）何のためにこんな模様がついているかと言えば・・。花粉を媒介する昆虫達に、蜜源を教えるための「ガイド・マーク」なんですね。皆さん、蝶や蜂の気持ちになって、カタクリの花の中を覗き込んで下さい。

これから、本当に良い季節ですね～。（めりべ）

◆観察記録（午前）

広沢さんの説明があったもの（出現順）、抜けているものもあると思います。ご了承下さい。

コブシ(花)、アオキ、ヤマブキ(花)、アズマイチゲ(花)、ウバユリ、コクサギ、カタクリ(花)、ニリンソウ(花)、バイモ(花)、イチリンソウ、リュウキンカ(花)、イカリソウ(花)、シュンラン(花)、カイコバイモ(花)、シュロソウ、ヒメザゼンソウ、セントウソウ(花)、アブラチャン(花)、ヤマルリソウ(花)、キツネノカミソリ、ミズキ、ホオノキ、アサクラザンショウ、フクジュソウ(実)、イタヤカエデ、アオイスミレ(花)、ウワミズザクラ、ムラサキシキブ、ヤマグワ、ヤマトリカブト、ヤマブキソウ(花)、エゴノキ、オトコエシ、クマノミズキ、ジュウニヒトエ、タカオヒゴタイ、ツルボ、カヤ、ヒイラギ、カマツカ、マユミ、オオツクバネガシ、キヅタ、イヌシデ、エンジュ(FAM)

◆観察記録（午後、番号順）

２６番から３９番までの順序が変わっているかもししれません。

(01)スズメノヤリ、(02)スイバ、(03)ノビル、(04)ツルボ、(05)ノカンゾウ、(06)タチツボスミレ(花)、(07)コナラ、(08)エゴノキ、(09)ミズキ、(10)ナズナ(花)、(11)ミチタネツケバナ(花)、(12)ホトケノザ(花)、(13)ネムノキ、(14)カントウタンポポ(花)、(15)エノキ、(16)キランソウ(花)、(17)カキドオシ(花)、(18)スギ、(19)ハナイバナ(花)、(20)ノボロギク(花)、(21)クサボケ、(22)ワレモコウ、(23)ウマノアシガタ、(24)ミツバツチグリ、(25)シラヤマギク、(26)タカトウダイ、(27)キジムシロ(花)、(28)オオイトスゲ、(29)キンミズヒキ、(30)アキノキリンソウ、(31)ツリガネニンジン、(32)ナンテンハギ、(33)ガマズミ、(34)ノイバラ、(35)ジュウニヒトエ、(36)ニワトコ、(37)アオキ、(38)ゴンズイ、(39)アマナ、(40)モミジイチゴ(花)、(41)キブシ(花)、(42)ミミナグサ、(43)ヒメカンスゲ、(44)クサボケ(花)、(45)イヌナズナ(花)、(46)コマツヨイグサ、(47)ノジスミレ(花)、(48)ヤブタビラコ、(49)ムラサキケマン、(50)ミミガタテンナンショウ、(51)タマノカンアオイ(蕾)、(52)コウヤボウキ、(53)シキミ、(54)マムシグサ、(55)カナムグラ、(56)ミツバツツジ(花)、(57)トネリコ、(58)オランダガラシ、(59)キツネノボタン(FAM)

＊　＊　＊　＊　＊

〔行事予定〕　清里バスハイク（申込みされた方のみ）

集合場所は右の黒い矢印のところです。

定時に出発したいので６時５０分集合厳守でお願いします。（7時に出発します）

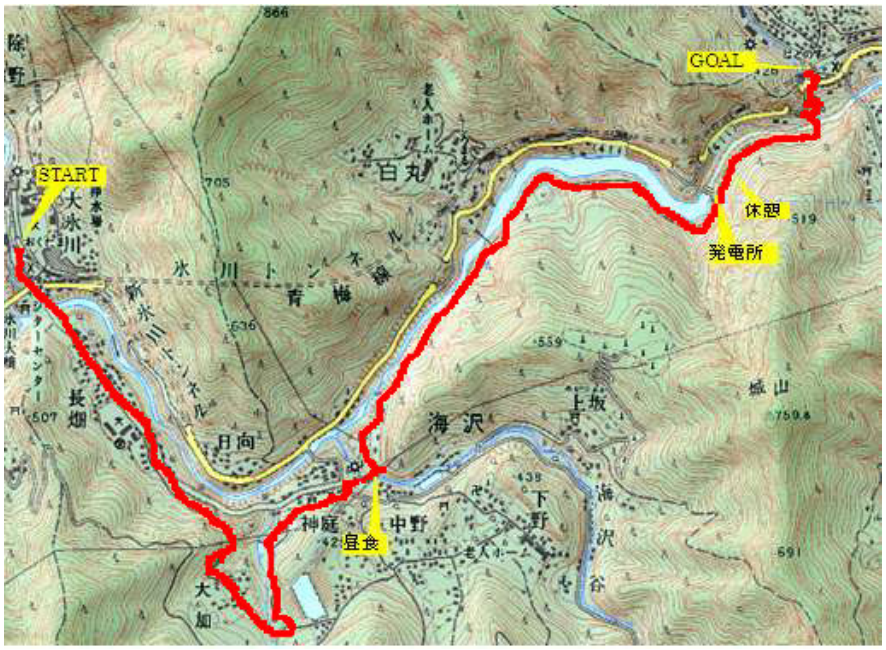
実施日	２００８／５／２３（金） ※雨天決行
集合	京王線調布駅北口下車、バス待ち合わせ場所　西友横の歩道 ※会旗目標
行く先	清里高原
料　金	別途連絡
申込み	必要です
見所	サクラスミレ、ハルリンドウ

〔行事予定〕2008/4/19（土）　三沢川下り

項　目	説　明
集　合	am10時、京王相模原線・若葉台駅 改札口付近　※会旗目標 若葉台駅の改札口は一個所だけです
交　通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で5駅目 多摩モノレールの場合、多摩センター駅で京王線に乗換えて2駅目 小田急線の場合は、永山駅または多摩センター駅で京王線に乗換え 若葉台駅には急行は停まりませんのでご注意ください
行く先 (解散場所)	若葉台駅から三沢川に沿って稲城駅まで歩きます。 稲城駅　pm4時頃解散予定
見所 その他	三沢川流域には雑木林や谷戸田など、豊かな自然が残っています スミレ、ジロボウエンゴサク、イチリンソウ、タマノカンアオイ、 クチナシグサ、ノジスミレ、ゲンゲ、ふれあいの森でヤマルリソウ などの花が見られると思います
地　図	
コース	若葉台駅→稲城高校前→稲城ふれあいの森周辺→天神台→高勝寺→ 清水谷戸→駒沢学園→百村→京王稲城駅（解散） 行程5～6km、アップダウンはほとんどありません コースは天候その他により変更する場合があります

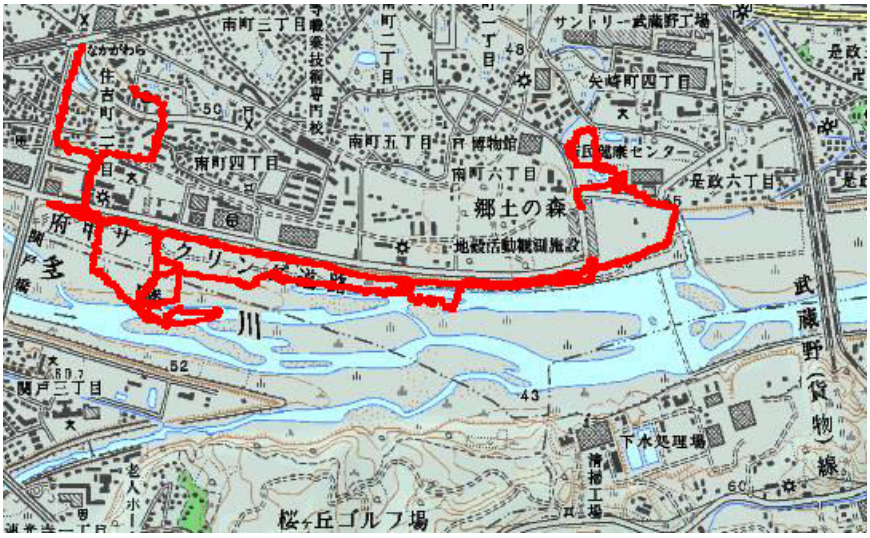
※小雨決行　参加申込み不要、会費当日300円

〔行事予定〕2008/５/11（日）　奥多摩渓谷

項　目	説　明
集　合	ａｍ１０時、ＪＲ青梅線・奥多摩駅前　　※会旗目標 奥多摩駅の改札口は一つです
交　通	新宿から乗換えなしで運行している「ホリデー快速・おくたま号」が便利です。ホリデー快速の後ろ４両は五日市行きですので、前６両に乗ってください ホリデー快速時刻表　新宿発８：１９→立川８：４７→奥多摩着９：４９
行く先 (解散場所)	東京都奥多摩町、（解散）鳩の巣駅１５時半頃
見所 その他	カタクリのほか春の草花
地　図	
コース	奥多摩駅前～長畑～神庭～海沢～数馬渓谷～白丸湖～鳩ノ巣渓谷～鳩ノ巣駅 コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません

※ 小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円

〔行事予定〕2008/5/31（土）　多摩川・府中

項　目	説　明
集　合	ａｍ１０時、京王線・中河原駅　改札口付近　※会旗目標 改札口は一つです
交　通	京王線をご利用下さい 急行、準特急、特急は止まりませんのでご注意下さい。各駅停車、快速をご利用下さい
行く先 (解散場所)	多摩川河原、健康センターｐｍ３時頃解散予定
見所 その他	お目当てのレンリソウが見られるといいのですが、ほかにもいろいろ河川敷の植物を観察します
地　図	
コース	京王線中河原駅前～（鎌倉街道）～関戸橋～多摩川河原～健康センター・バス停 コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません

※　小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円